「数値目標等に対する客観的評価」の方法

- ・達成状況を客観的に評価できる目標について、以下により4段階評価を実施
- ■客観的に評価できない定性的な目標については「\*」としている(12P④物部川流域3市での観光振興)
- -年度ごとの到達目標値が0、及び27年度着手については達成状況が図れないため「-」としている

区分		評価基準
A+	AND A White A Thinks I Talled	-数値目標を達成したもの→数値目標の達成率(または達成見込み率)が100%以上 -数値目標ではないが客観的評価ができる目標を達成した(または達成する見込みがある)もの
A	総合戦略の取り組み開始  時と比べて、数値を改善  もしくは維持できたもの、ま  たは状況を改善できたも	-数値目標をほぼ達成したもの →数値目標の達成率(または達成見込率)が60%以上100%未満
<b>A</b> -		-数値目標の達成に向けて十分な進展が見られなかったもの →数値目標の達成率(または達成見込率)が60%未満
В	総合戦略の取り組み開始	・ 時と比べて、数値を改善もしくは維持できなかったもの、または状況を改善できなかったもの

※高知県地域アクションプラン第2期計画(H24-H27)総括シート評価方法より

- ○基本目標ごとの各数値目標(27年度)には、コメントを標記しています。
- ○重要業績評価指標の26年度基準値を<mark>赤字訂正</mark>しています。
  - ・2P②治水・利水整備の促進 ・3P④農産物プランド化の推進と加工品の開発 ・9P③地域に親しむ観光の推進
- ○重要業績評価指標の名称を赤字訂正しています。
  - -15P②子育で施策の充実-18P①大学との連携
- 〇数値目標及び重要業績評価指標の目標値見直し変更を次回策定委員会で実施

基本目標 1	魅力あふれる産業を振 【足腰を強め、「地力 〇農業の分野では、担 加、市の総生産額の増	<u>」を高める</u> い手の確例	5 <u>】</u> 录、生産基	盤強化によ		産品の安定	生産の体制	削づくり、	生産量均
施策 1)	農業の振興								
	農業分野		県中央東農業	美振興セン					
		基準値	ター調べ H26. 6.2ーH	27. 6. 1	実績値			目標値	達成
	新規農業者の増加	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
数値目標	(達成度合)	7人/年	17人/年					10人/年	A+ (170%
	年度ごとの到達目標値		10人/年	10人/年	10人/年	10人/年	10人/年		
			1	1	L	I.	l		
		体的な施	策と重要業	<b>養評価指</b>	標(KPI)				
具体的な施策①	農業生産基盤の充実								
		基準値			実績値			目標値	達成
	事業計画簡所進捗率	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	(達成度合)	7%	21. 90%					100%	A+ (110%
	年度ごとの到達目標値		20. 00%	30.00%	40. 00%	60.00%	100.00%		
			1	1	L	I.	l		
 具体的な施策②	治水・利水整備の促進		基準値の事						
		基準値	-箇所進捗率(	の訂正	実績値			目標値	達成
	事形引型做证准件率	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	事業計画箇所進捗率 (達成度合)	86%	87%					100%	A+ (100%
	年度ごとの到達目標値		87%	90%	93%	95%	100%		
重要業績 評価指標		基準値		1	 実績値	I	<u> </u>	目標値	達成
計測相係	带条件45151。	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	農業集落排水 の加入率 (達成度合)	60. 90%	59. 90%					62%	A+ (100%
	年度ごとの到達目標値		60.00%	60.00%	61. 00%	61.00%	62.00%		
			ı	<u>I</u>	1	ı	1		<u> </u>
 具体的な施策③	担い手対策の促進								
		基準値			 実績値			目標値	達成
	施設園芸ハウス	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	整備面積	19, 869 m²						52, 500 m²	A+ (100%
	年度ごとの到達目標値		5, 600 m²	17, 300 m²	29, 000 m²	40, 700 m²	52, 500 m²	累計	
重要業績	,	基準値	, , , , , , , , ,	, m	<u>25,000m</u>  実績値	, m	, 000m	目標値	達成
評価指標		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	~=~^
	環境制御技術 導入農家数 (達成度合)	9戸	34戸	20112	20172	00 1 120	02 1 120	160戸	A (85%
	   年度ごとの到達目標値		40戸	70戸	100戸	130戸	160戸	累計	, ,-
	「及しこり別是日保阻		10/	107	100)	100	100)	সংঘা	

		基準値	基準値 エメラルト・メロン	の販売額訂正	実績値			目標値	達成
	エメラルドメロンの販	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	売額 (達成度合)	392, 110 千円	406, 113 千円					450, 000 千円	A+ (102%
	年度ごとの到達目標値		400,000	412, 500	425, 000	437, 500	450,000		
重要業績 評価指標		基準値		•	実績値			目標値	達成
HI IMATE ON	ニラ販売額	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	(達成度合)	991, 952 千円	1, 100, 247 千円					1,360,000 千円	A+ (100%
	年度ごとの到達目標値		1, 100, 000	1, 165, 000	1, 230, 000	1, 295, 000	1, 360, 000		
	基準値ニラ則	5 克売額訂正	-				•		
具体的な施策⑤	消費者の安全安心志向	への対応							
		基準値			実績値			目標値	達成
	学校給食への市内産	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	菜(主要品目)の使用率 (達成度合)	20%	36%					30%	A+ (164%
	年度ごとの到達目標値		22%	24%	26%	28%	30%		
重要業績 評価指標		基準値			実績値			目標値	達成
	市内施設への供給先の	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	確保 (達成度合)	0箇所	0箇所					1箇所	-
	年度ごとの到達目標値	/	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所		
具体的な施策⑥	中山間農地の保全と活	用の促進	T					T	
		基準値		1	実績値		T	目標値	達成
	有害鳥獣捕獲数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	(達成度合)	349頭羽	566頭羽					2,000 頭羽	A (83%
	年度ごとの到達目標値		680頭羽	1,010頭羽	1,340頭羽	1,670頭羽	2,000頭羽	累計	

基本目標1	魅力あふれる産業を振 【足腰を強め、「地力	」を高める	51			* 11 % NE 3	ormi a. t	ではるより	LEWA
基本的方向	○林業の分野では、生 創出を図ります。	生性円上と	一般外の保	全・店用に	- 加えて、タ	染外貨源を	活用 した	<b>州侍の向上</b>	と雇用の
施策 2)	林業の振興								
	林業分野		団地化及び						
		基準値	化事業(舞	川、撫川)	実績値			目標値	達成
数値目標	森林境界明確化面積の 増加	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
<b></b>	(達成度合)	188ha	97. 4ha					600ha以上	A (97%)
	年度ごとの到達目標値		100ha	0ha	250ha	420ha	600ha	累計	
		体的な施	策と重要第	<b>養評価指</b>	慓(KPI)				
具体的な施策①	森林の多面的な利活用	の推進							
		基準値			実績値			目標値	達成
	搬出・切捨間伐、	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績評価指標	作業道 (達成度合)	35ha 2,400m	20ha 1,880m					250ha 13,500m	A+ (100%)
	年度ごとの到達目標値		20ha 1,880m	30ha 3,880m	80ha 6,500m	170ha 10,000m	250ha 13,500m	累計	
具体的な施策②	森林の活用(木質バイオ	マス利用	促進)						
		基準値			実績値			目標値	達成
	農業ハウス用	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	ペレットボイラー数(達成度合)	2基	2基					2基	A+ (100%)
	年度ごとの到達目標値		2基	2基	2基	2基	2基	現状維持	
担当部局名	香南市 〈 農	林課・上	下水道課	<b>&gt;</b>		・検証 時期	平)	成28年 9月	末

基本目標 1	魅力あふれる産業を振	興し、安気	とした雇用を	を創出する					
基本的方向	【足腰を強め、「地力 〇水産業分野では、生 強化により稼げる水産	<b>産基盤</b> 充3	そや後継者	育成支援、	観光産業と	との連携を	推進し、資	資源回復と	経営力
施策 3)	水産業の振興		手結港水揚数	数量(シイラ等) 易数量(イワシシラ	3)				
	水産業分野			易数量(イワシシラ					
		基準値			実績値			目標値	達原
	沿岸漁業総生産量の増	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
数値目標	加   (達成度合)	1, 313t	1,086t					1,200t 以上維持	A (91%
	年度ごとの到達目標値		1,200t	1, 200t	1, 200t	1, 200t	1, 200t		
	ļ	体的な施	策と重要業	<b>綾評価指</b>	票(KPI)				
具体的な施策①	漁港の改修・整備等の	推進							
		基準値			実績値			目標値	達瓦
	漁港施設の保全、改修	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績	整備率	70/	05%					400/	A+
評価指標	(達成度合)	7%	25%					43%	(1569
	年度ごとの到達目標値		16%	23%	30%	37%	43%		
具体的な施策②	漁業経営の基盤強化								
		基準値			実績値			目標値	達瓦
	   水産機能施設件数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	(達成度合)	8件	6件					12件	A (75%
	年度ごとの到達目標値		8件	8件	8件	10件	12件		
				•	•				
具体的な施策③	漁場の保全								
		基準値			実績値			目標値	達瓦
	除去地区の海藻類	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績	育成被度	63%	44%					70%	A
評価指標	(達成度合)	00%	33/0					10%	(96%
	年度ごとの到達目標値		46%	52%	E00/	0.40/	70%		
	十及ことの別定日保証	_	10,0	02/0	58%	64%	10,0		
	十及ことの判定は保証		10/0	02/0	58%	64%	10,0		
具体的な施策④	観光漁業の推進		10%	<i>52</i> /0	58%	64%	10%		
具体的な施策④		基準値	10/0	32/0	実績値	64%	1070	目標値	達瓦
		基準値 26年度	27年度	28年度	<u> </u>	30年度	31年度	目標値 31年度	
具体的な施策④ 重要業績 評価指標	観光漁業の推進 地引き網漁業経営体の				実績値	· · ·			A+
重要業績	観光漁業の推進 地引き網漁業経営体の 維持	26年度	27年度		実績値	· · ·	31年度	31年度	A+
重要業績	観光漁業の推進 地引き網漁業経営体の 維持 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	実績値 29年度	30年度	31年度	31年度	達成 A+ (1009
重要業績	観光漁業の推進 地引き網漁業経営体の 維持 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	実績値 29年度	30年度	31年度	31年度	A+
重要業績評価指標	観光漁業の推進 地引き網漁業経営体の 維持 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	26年度	27年度	28年度	実績値 29年度	30年度	31年度	31年度	A+
重要業績評価指標	観光漁業の推進 地引き網漁業経営体の 維持 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 水産加工品流通販売の: 手結加工場の	26年度 1経営体	27年度	28年度	実績値 29年度 1 経営体	30年度	31年度	31年度 1経営体 現状維持	A+ (1009
重要業績評価指標	観光漁業の推進 地引き網漁業経営体の 維持 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 水産加工品流通販売の	26年度 1経営体 推進 基準値	27年度 1経営体 1経営体	28年度	実績値 29年度 1経営体 実績値	30年度	31年度	31年度 1経営体 現状維持	A+ (1009

	基本目標1	魅力あふれる産業を振り	翼し、安定	こした雇用	を創出する										
	基本的方向	【足腰を強め、「地力 ○農業・水産業における 農業、水産業における	る加工、済	通、販売											
	施策 4)	農業・水産業における	加工・流通	・販売体質	制の強化										
			体的な施	策と重要業	<b>綾評価指</b>	票(KPI)									
اِ	具体的な施策①	地産地消の推進													
			基準値 実績値 目標値 達成												
		手結加工場による給食	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度						
	重要業績 評価指標	センターへの食材納入 回数 (達成度合)	3回	19回					11回	A+ (173%)					
		年度ごとの到達目標値		11回	11回	11回	11回	11回							
اِ	具体的な施策②	加工・流通・販売などの	の体制を強	化											
			基準値			実績値			目標値	達成					
		手結加工場の	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度						
	重要業績 評価指標	雇用人数 (達成度合)	2人	2人					4人	A+ (100%)					
		年度ごとの到達目標値		2人	2人	3人	3人	4人							
	担当部局名	香南市(	商工水	金課 〉		評価 実施		平月	成28年 9月	末					

基本目標 1	魅力あふれる産業を振	興し、安定	とした雇用	を創出する	)				
基本的方向	【新たな産業づくりに 〇商工業の分野では、 商店街づくりを推進す	既存企業~	の育成支						商業地
施策 1)	商工業の振興								
	商工業分野			計調査結果	確				
		基準値	報値	(実績)	実績値			目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
数値目標	製造品出荷額の増加			A 90 1 20	2012	00 1 2	01   12		
34112 H W	(達成度合)	407 億円	419   <b>億</b> 円					500 億円以上	A (84%
	年度ごとの到達目標値		500億円以上	500億円以上	500億円以上	500億円以上	500億円以上		
	122 C F F T T T T T T T T T T T T T T T T T		1	1	1	1	1		
	<u> </u>	休的か怖	策と重要業	<b>维</b> 基価指	輝 (KDI)				
 具体的な施策①	企業誘致の促進	~ +++17.4 WE	水と重要オ	C/04/11 111111111111111111111111111111111	NK (III 1)				
共体的な温泉①	正来の女の促進	# ># +			dr de let				\- <u></u>
		基準値		l	実績値			目標値	達成
	新規立地件数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	(達成度合)	0件	1件					5件	A+ (100%
印刷扣			1 /th	0,44	1 /4.	1 /4.	0 /#-		`100/
	年度ごとの到達目標値		1件	2件	1件	1件	0件		
具体的な施策②	既存企業の育成・支援	1							1
		基準値		1	実績値	_	_	目標値	達成
	   企業等訪問回数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績		5回/年	13回/年					10回/年	A+
評価指標	(達成度合)	одл т	10247 —					10円/十	(130%
	年度ごとの到達目標値		10回/年	10回/年	10回/年	10回/年	10回/年		
具体的な施策③	魅力ある商業地・商店	街づくり							
		基準値			実績値			目標値	達成
	掲載店舗数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績		1001	1001					00014	A+
評価指標	(達成度合)	130店	130店					200店	(100%
	年度ごとの到達目標値		130店	130店	130店	200店	200店	/	
具体的な施策④	空き店舗の活用								
		基準値			実績値			目標値	達成
	空き店舗の	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績	新規活用件数					1.23			1
評価指標	(達成度合)	0箇所	0箇所					2箇所	_
	年度ごとの到達目標値		0箇所	1箇所	0箇所	1箇所	0箇所		1
			ı	ļ	ļ				1
 具体的な施策⑤	新規企業の育成支援								
	11/7/14	基準値			 実績値			目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	(E)
	懇談会の開催	20十尺	41十尺	20十尺	43千尺	30千尺	01十尺	31十尺	
مالد است	1	1回/年	1回/年	1				1回/年	A+ (100%
重要業績 評価指標	(達成度合)	154/ —	1						(100/
	(達成度合) 年度ごとの到達目標値	1677	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	継続	(1007

基本目標1	魅力あふれる産業を振	興し、安定	した雇用	を創出する									
基本的方向	【新たな産業づくりに ○6次産業化による新 び関係機関と連携し、	産業の創出	では、生	産者が付加 含めて支援	価値を生る  していきる	y、産業を ます。	活性できる	が仕組みづ	くり、及				
施策 2)	6次産業化による新産	次産業化による新産業の創出   目標値(31年度)と到達目標値が異											
	具体的な施策と重要業績評価指標(KPI) 目標値(31年度)と到達目標値が異なっているのは、目標値を設定(総合戦略策定時)した後に積算の数字												
具体的な施策①	魅力ある新商品の開発						したため。	DI-IMP-VA					
		基準値			実績値			目標値	達成				
	売上金額	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度					
重要業績 評価指標	(達成度合)	1	着手					51, <b>4</b> 31 千円	-				
	年度ごとの到達目標値	$\backslash$	_	47,934千円	51,022千円	52,578千円	54, 192千円						
担当部局名	香南市	〈商工水產	<b>全課〉</b>		評価 実施	・検証 時期	平	成28年9月	末				

基本目標1	魅力あふれる産業を振	興し、安定	とした雇用	を創出する	)				
基本的方向	【新たな産業づくりに ○観光のまちの育成で また、安心して楽しむ	は、観光均	や施設を	訪れた人が スレレもに	地域交流を 地域の	を楽しむ機 音報発信力	会づくり	や受入体制 り組みます	の充実、 。
施策 3)	御光のまちの斉成 のし	いち動物公園			・シィパーク、 白以外)、天				
	<b>細米公</b> 縣 場、		、あぐりの里		ンド、黒潮温				
		基準値			実績値			目標値	達成
	  観光施設入込客数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
数値目標	(達成度合)	93 万人	100.3 万人					100 万人以上	A+ (100%)
	年度ごとの到達目標値		100万人以上	100万人以上	100万人以上	100万人以上	100万人以上		
			Adv. 5 5.00						
日出出入长体①				<b>達綾評価指</b>	票(KPI)				
具体的な施策①	観光・交流の拠点の場	シミリと 『 基準値	7氏参加					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	達成
重要業績	物部川フェスタの 集客数	40千茂	,	20十茂	49十段	00十尺	01十戌	, , , ,	A+
評価指標	(達成度合)	_	5,000人					7,500人	(100%)
	年度ごとの到達目標値		5,000人	5,000人	5,000人	6,000人	7,500人		
具体的な施策②	情報発信手段の効果的	な活用	1					T	П
		基準値		1	実績値		I	目標値	達成
	観光案内看板設置数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	(達成度合)	3件	1件					5件	A+ (100%)
	年度ごとの到達目標値		1件	1件	1件	1件	1件		
重要業績評価指標		基準値		•	実績値			目標値	達成
F. 11.77.74	無料Wi-Fi設置数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	(達成度合)	0件	着手					6件	_
	年度ごとの到達目標値		_	6件	0件	0件	0件		
			ļ	ļ					
具体的な施策③	地域に親しむ観光の促	進	基準値 ボランティ	アガイド					
		基準値	(案内人)		実績値			目標値	達成
	ボランティアガイド (案内人)数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	(達成度合)	10人	10人					37人	A+ (100%)
	年度ごとの到達目標値		10人	10人	19人	28人	37人		
	健康対策課	基準値			実績値			目標値	達成
	ウォーキング コース数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	(達成度合)	0コーズ	4コース					5コース	A+ (200%)
	年度ごとの到達目標値		2コース	4コース	5コース	5コース	5コース		
	サイクリング	基準値			実績値			目標値	達成
	サイクリンク コース数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
		Ì	1	1	I		1	۱	
	(達成度合)	0コース	着手					6コース	_

,	具体的な施策④	活性化に向けたあらゆ	る産業との	連携強化						
			基準値			実績値			目標値	達成
		「まるごと旨市」への	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	重要業績 評価指標	参加事業所数 (達成度合)	33事業所	35事業所					37事業所	A+ (100%)
		年度ごとの到達目標値	$\setminus$	35事業所	35事業所	36事業所	36事業所	37事業所		
			•	•	•	•	•	•	•	
	担当部局名	香南市 〈商工	水産課・値	建康対策課	>		・検証 時期	平	成28年9月	末

基本目標1	魅力あふれる産業を振	興し、安定	こした雇用	を削田りる	)				
基本的方向	【分野を超えた産業間 ○6次産業化による* 価格の安定。食糧の安 (*地産地商:いわゆる地 いう考え方(産業振興計画分	地産地商の 定供給、地 産地消だけて	徹底では、 地場産品の なく、地域	生産の維持 で生産される	・継続を	図ります。			
施策 1)	6次産業化による地産	地商の徹原	£						
	· •	具体的な施	策と重要業	<b>養評価指</b>	慓(KPI)				
具体的な施策①	地産地商の拠点(直売剤	行)の機能拡	太充						
		基準値			実績値			目標値	達成
	やすらぎ市、あぐりの	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	里、天然色市場の集客   数 (達成度合)	295, 705 人	292, 672 人					300,000 人	A (98%
	年度ごとの到達目標値		300,000人	300,000人	300,000人	300,000人	300,000人		
<u> </u> 具体的な施策②	地域内での創意工夫に	よるコミュニテ		 支援					
(1) 10 0122/100	地域支援課	基準値			 実績値			目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	~=~~
重要業績	特産品の開発数		,	20 7.00	20 7.00	00 F/X	01 +12		A+
里安果模 評価指標	(達成度合)	2件	2件					4件	(100%
	年度ごとの到達目標値		2件	2件	3件	4件	4件		
			1		ļ	ļ	ļ		
<b>甘</b> ★ □ 揺 ◂	サート・トルッポポルボ	離り 安点	ました雇用:	を創出する					
基本目標 1 基本的方向 施策 2)	魅力あふれる産業を振! 【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット	<u>の連携を</u> トワーク様 り、観光賞	a化する】 <b>寿築</b> では、 <b>音</b> 源を点か	地域資源の	再発見を違				
基本的方向	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット	<u>の連携を強</u> トワーク棒 り、観光賞 ワーク構象	a化する】 <b>寿築</b> では、 <b>音</b> 源を点か	地域資源の ら面へと-	)再発見を計 ・体化した				
基本的方向	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット	の連携を照 トワーク様 り、観光賞 ワーク構築 L体的な施	他化する】 事築では、 音源を点か を 策と重要業	地域資源の ら面へと-	)再発見を計 ・体化した				
基本的方向 施策 2)	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット	の連携を照 トワーク様 り、観光賞 ワーク構築 L体的な施	他化する】 事築では、 音源を点か を 策と重要業	地域資源の ら面へと-	)再発見を計 ・体化した				援を促え
基本的方向 施策 2)	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 変源の再発見(価値化・	の連携を強 トワーク様り、観光資 ワーク構築 大体的な施 付加価値	他化する】 事築では、 音源を点か を 策と重要業	地域資源の ら面へと-	)再発見をi 体化したt 標(KPI)			会などの支	<b>援を促</b> 済
基本的方向 施策 2)	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課	の連携を発 トワーク構 リケーク構 リークを施 付加価値 基準値	他でする】 事築では、 変を点か 策と重要業 (化)	地域資源のち面へと一	)再発見を注 体化した 際(KPI) 実績値	青報提供や	▽、観光協会	会などの支	援を促え
基本的方向 施策 2) 具体的な施策①	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点	の連携を発売しています。 の連携を発売しています。 ローク構築 ではいる施 付加価値 を発売しています。 基準値 26年度	他でする】 事築では、 変を点か 策と重要業 化)	地域資源のち面へと一	)再発見を注 体化した 際(KPI) 実績値	青報提供や	▽、観光協会	会などの支 目標値 31年度	援を促え
基本的方向 施策 2) 具体的な施策①	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合)	の連携を強うを強いる。   の連携を発うする   の連携を発うする   の連携を発うする   の単元を発うする   の単元を発育を発うする   の単元を発うする   の単元を発育を発生を発育を発生を発生を発生を発育を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を	強化する】 等築では、 等級では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	地域資源のらあると一  を検評価指  28年度  0箇所	再発見を計 体化した 票(KPI) 実績値 29年度 0箇所	30年度	31年度 1箇所	会などの支 目標値 31年度	援を促え
基本的方向 施策 2) 具体的な施策①	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合)	の連携を発表を発表を発表を発表を発表を発表を発表して、	能化する】 情樂では、 情樂では、 策と重要業 化) 27年度 0箇所 0箇所	地域資源のらあると一  を検評価指  28年度  0箇所	再発見を計 体化した 票(KPI) 実績値 29年度 0箇所	30年度	31年度 1箇所	会などの支 目標値 31年度	援を促え
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	の連携を発表を発表を発表を発表を発表を発表を発表して、	能化する】 情樂では、 情樂では、 策と重要業 化) 27年度 0箇所 0箇所	地域資源のらあると一  を検評価指  28年度  0箇所	再発見を計 体化した 票(KPI) 実績値 29年度 0箇所	30年度	31年度 1箇所	会などの支 目標値 31年度	達成
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光・交流の場づくり	の連携を が の連携を が の連携を が の連携を が の で の の の の の の の の の の の の の	能化する】 情樂では、 情樂では、 策と重要業 化) 27年度 0箇所 0箇所	地域資源のらあると一  を検評価指  28年度  0箇所	神発見を 体化した 標(KPI) 実績値 29年度 0箇所	30年度	31年度 1箇所	会などの支 目標値 31年度 1箇所	達成
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	の連携を対する 中央 の連携を対する アーク な 価値 26年 の 箇所 ※ 住 底 地域準値	能化する】 情樂では、 情樂を点か 策と重要業 化) 27年度 0箇所 0箇所 宝山観光表	地域資源の ら面へと一 を積評価指 28年度 0箇所 処点化基本	再発見を計体化した (KPI) 実績値 29年度 の箇所 構想磨き 実績値	30年度 0箇所 にげ検討事	31年度 1箇所 業	会などの支 目標値 31年度 1箇所	<b>達</b> 成 A+
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図します。 観光拠点形成とネット 質源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光・交流の場づくり	の連携を が が が が の連携を が が が が が が が が が が が が が	能化する】 等築では、か 策と重要業 化) 27年度 の箇所 宝山観光ま 参加) 27年度 63,000	地域資源の ら面へと一 を積評価指 28年度 0箇所 処点化基本	再発見を 体化した 漂(KPI) 実績値 29年度 の箇所 構想磨き」 実績値 29年度	青報提供や 30年度 0箇所 上げ検計事	31年度 1箇所 業 31年度	会などの支 目標値 31年度 1箇所 目標値 31年度 60,000	<b>達</b> 成 A+
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図します。 観光拠点形成とネット 質源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光・交流の場づくり	の連携を が が が が の連携を が が が が が が が が が が が が が	能化する】 等築では、か 策と重要業 化) 27年度 の箇所 宝山観光ま 参加) 27年度 63,000	地域資源の を検討価指 28年度 0箇所 処点化基本	再発見を 体化した 漂(KPI) 実績値 29年度 の箇所 構想磨き」 実績値 29年度	青報提供や 30年度 0箇所 上げ検計事	31年度 1箇所 業 31年度	会などの支 目標値 31年度 1箇所 目標値 31年度 60,000	援を促立 達成 ー
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図します。 観光拠点形成とネット 質源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光・交流の場づくり	の 連携を 付	能化する】 情報では、 情報で点か 策と重要業 化) 27年度 0箇所 空間が 空間が では、か では、か では、か では、か では、か では、か のもの。 のもののの人 60,000人	地域資源の を検討 (1) を検討 (1) を使う (1	平発見を 体化した 標(KPI) 実績値 29年度 の箇所 構想磨き」 実績値 29年度	情報提供や 30年度 0箇所 上げ検計事 30年度	31年度 1箇所 業 31年度	会などの支 目標値 31年度 1箇所 目標値 31年度 60,000	援を促が 達成 ー A+
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要価値を関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光・交流の場づくり イベント集客数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	の 連携を 付	能化する】 情報では、 情報で点か 策と重要業 化) 27年度 0箇所 空間が 空間が では、か では、か では、か では、か では、か では、か のもの。 のもののの人 60,000人	地域資源の を検討 (1) を検討 (2) を検討 (2) を検討 (2) を検討 (2) を検討 (2) を使い (2	平発見を 体化した 標(KPI) 実績値 29年度 の箇所 構想磨き」 実績値 29年度	情報提供や 30年度 0箇所 上げ検計事 30年度	31年度 1箇所 業 31年度	会などの支 目標値 31年度 1箇所 目標値 31年度 60,000	達成 4+ (105%
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要価値を関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッ のネットワーク化を図 します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光・交流の場づくり イベント集客数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	のより ワー体 付 基 26年 10 1	能化する】 情報では、 情報で点か 策と重要業 化) 27年度 0箇所 空間が 空間が では、か では、か では、か では、か では、か では、か のもの。 のもののの人 60,000人	地域資源の を検討 (1) を検討 (2) を検討 (2) を検討 (2) を検討 (2) を検討 (2) を使い (2	再発見を注 体化した 漂(KPI) 実績値 29年度 の箇所 構想磨き 29年度 60,000人	情報提供や 30年度 0箇所 上げ検計事 30年度	31年度 1箇所 業 31年度	会などの支 目標値 31年度 1箇所 目標度 60,000 人	達成 4+ (105%
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 重要価値を関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネッのネットワーク化を図します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光・交流の場づくり イベント集客数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光旅行会社(企画)と 年間プロモーション活動	のより ワー体 付 基 26年 10 1	能化する】 等築で点か 策と重要業 化) 27年度 0箇所 0箇所 宝山観光表 参加) 27年度 63,000 60,000人	地域資源のと一 を検討不価指 28年度 0箇所 処点化基本 28年度 60,000人	平発見を 体化した 標(KPI) 実績値 29年度 0箇所 構想磨き 29年度 60,000人	青報提供や 30年度 0箇所 上げ検討事 60,000人	31年度 1箇所業 31年度 60,000人	<ul><li>はなどの支</li><li>目標値</li><li>31年度</li><li>1箇所</li><li>目標値</li><li>60,000</li><li>目標値</li></ul>	接を促送
基本的方向 施策 2) 具体的な施策① 工事価指標 具体的な施策② 具体的な施策②	【分野を超えた産業間 ○観光拠点形成とネット します。 観光拠点形成とネット 資源の再発見(価値化・ 地域支援課 新たな観光拠点 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光・交流の場づくり イベント集客数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 観光が存会社(企画)と 年度ごとの到達目標値	のより ワー体 付 基 26年 8 261 8	化する】 等級で点か 等後で点か 策と重要 (化) 27年度 0箇所 宝山観光 参加) 27年度 63,000 60,000人	地域資源のと一 を検討不価指 28年度 0箇所 処点化基本 28年度 60,000人	平発見を 体化した 標(KPI) 実績値 29年度 0箇所 構想磨き 29年度 60,000人	青報提供や 30年度 0箇所 上げ検討事 60,000人	31年度 1箇所業 31年度 60,000人	会などの支 目標値 31年度 1箇所 目標値 60,000 目標値 31年度	援を促進 成 - 成 4+ (105% 成

ļ	具体的な施策④	物部川流域3市での観光	物部川流域3市での観光振興										
			基準値			実績値			目標値	達成			
		観光周遊活性化	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度				
	重要業績 評価指標	モデルの構築 (達成度合)	1	着手		/ なクンイ/	・プロジェクト( ベント) 集客数 な付由諸書		モデル <b>構築</b>	*			
		年度ごとの到達目標値		_	2,000人								
		29年度以降の到達目標値につ	9年度以降の到達目標値については、物部川DMO協議会の事業計画に合わせて設定します										
į	基本的方向	○産業人材の育成・確値	分野を超えた産業間の連携を強化する】 産業人材の育成・確保では、ハローワークや企業など、さまざまな分野との連携を強化し、就労機会 拡大に努めるとともに、県と連携し産業振興等につながる人材育成の実施を支援していきます。										
	施策 3)	産業人材の育成・確保											
		具	体的な施力	策と重要業	<b>綾評価指</b>	票(KPI)							
Į	具体的な施策①	雇用支援、企業支援の	ための情報	発信、情報	限入手の場	(拠点)の嬰	<b>整備</b>						
			基準値			実績値			目標値	達成			
		支援制度利用者数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度				
	重要業績 評価指標	(達成度合)	0件	着手		20人	_						
		年度ごとの到達目標値		_	5人	5人	5人	5人					
+	担当部局名	香南市 〈商工	水産課・均	<b>也</b> 域支援課	<u> </u>		・検証 時期	—— <u>—</u>	成28年9月	 末			

基本目標2	新しい人の流れをつく	る							
基本的方向	【移住・定住促進のた ○情報発信や移住相談 ○若者の出会いの機会 ○地域内で経済の好循 ○県と連携した取り組	を推進しま や情報交換 環を生み出	tす。 ぬができる。 Hす取組み	場づくりや を推進しま	す。			図ります。	
施策 1)	移住・定住促進のため	のしくみつ	<b>づくり</b>						
	移住・定住分野								
	基準値 人口ビジョン実績 実績値						目標値	達成	
数値目標		26年度 27年度 28年度		29年度	30年度	31年度	,,,		
	人口の社会増減     (達成度合)	社会減	2人		30   12	30   22	31年度	社会増 120人 以上	A- (2%)
	   年度ごとの到達目標値		83人	91人	99人	107人	120人		
				談窓口(コン	]				
	移住・定住分野		- シェルジュ) 南市に移住	を通じて香した実績。					
	19 IL VEILVE	甘油品	113,12,12,12	72,74,80	 実績値			口無法	4.4
		基準値		T - /				目標値	達成
<b>松 社 口 把</b>	県外からの移住者	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	i i
数値目標	(達成度合)	3組	1組					年間20組以上	A+ (100%
	年度ごとの到達目標値		1組	2組	5組	10組	20組		
	إ	具体的な施	策と重要業	<b>養評価指</b>	標(KPI)				
具体的な施策①	「香南市を知って、好き	きになって	もらう」魅	力、多様な	は情報の発信	言			
		基準値			実績値			目標値	達成
	  移住促進ホームページ	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績	のアクセス回数			, 22			11.22	2,000	
評価指標	(達成度合)	_	着手					回 回	_
	年度ごとの到達目標値		_	300回	1000回	1500回	2000回		
				1					
 具体的な施策②	若年層の交流・情報交	極やイベン							
	11 / 12 / 2403 110 / 112 /	基準値	1		 実績値			目標値	達成
	**左屈衣冰人	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	建规
重要業績	若年層交流会 参加者人数		着手	20千及	29千茂	30千度	31千及	60人	_
TI   W1    1075	(達成度合)								1
	年度ごとの到達目標値			60人	60人	60人	60人		
<u> </u>									
具体的な施策③	産官学連携、人材育成	1	っしと産業	が調和した		への支援		_	ı
		基準値		•	実績値	ı		目標値	達成
	集落活動センター	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	設置数 (達成度合)	1箇所	1箇所					2箇所	A+ (100%
	年度ごとの到達目標値		1箇所(延べ)	1箇所(延べ)	2箇所(延べ)	2箇所(延べ)	2箇所(延べ)		
		<u> </u>	1	1	1	I	1		<u> </u>
 具体的な施策④	移住促進								
ZITHJ.SABAG	IN THE NEWS	基準値			 実績値			日播店	達成
<b>香</b>		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	建队
	空き家登録数	23178		23 1.02	20 1700	33 1 750	51 1 DC	10棟	_
重要業績 郵価指標	(達成度合)	_	着手					1000	
重要業績評価指標		_	<b>着手</b>	3棟	5棟(延べ)	8棟(延べ)	10棟(延べ)	10//	
	(達成度合)	_	<b>看手</b>	3棟		8棟(延べ)	10棟(延べ)		

•	基本目標3	若い世代の結婚・出産	<ul><li>子育ての</li></ul>	(条切をか)	<b>かラス</b>							
	<b>在</b> 平日保3	石 V·匠I (V)和姆·田座	• 丁	プロ 主で パ゚゚	ょんる							
1	基本的方向	【人生をトータルでサ ○香南市人生支援計画 りなど、市民の人生を	に基づき、	若者の出	会いの場づ				ぎてられる	環境づく		
	施策 1)	人生をトータルでサポ	ートするを									
		人生支援分野		人口動態調 総務省統計	局e-Stat							
			基準値	市町村の姿 婚姻件数で		実績値			目標値	達成		
	数値目標	  婚姻件数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度			
		(達成度合)	144件	142件					154件	A (97%)		
		年度ごとの到達目標値		146件	148件	150件	152件	154件				
_				策と重要業	續評価指	票(KPI)						
月	は体的な施策①	ライフステージに応じ		¢い支援 ⊤								
			基準値		1	実績値	1		目標値	達成		
		人生支援計画について の相談件数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度			
	重要業績 評価指標	(達成度合)	ı	着手					20件	_		
		年度ごとの到達目標値		_	20件	20件	20件	20件				
具	は体的な施策②	若者の出会いの場づく	ŋ	T								
			基準値			実績値			目標値	達成		
		出会いの場の 開催回数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度			
	重要業績 評価指標	(達成度合)	_	着手					3回	_		
	F. 111-14 W.	年度ごとの到達目標値		_	3回	3回	3回	3回				
		, 35 = 5 1 7 11 2 11 31 11										
<u>†</u>	担当部局名	香南市	〈地域支	授課〉	香南市 〈地域支援課〉 評価・検証 平 <sub>反</sub> 実施時期 平 <sub>反</sub>							
						<b>天</b> 飑	ועכ נייי					
•	<b>本平日保3</b>	若い世代の結婚・出産	<ul><li>子育ての</li></ul>	)希望をかれ	なえる	<b>美</b> 胞	m1 791					
	基本的方向	若い世代の結婚・出産 【子ども、子育て支援 ○家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整	・環境の対 連携・協働 を中心とし	<u>実支援</u> かを進める	ことで子ど	もから高齢	帝者まで様					
į		【子ども、子育て支援 ○家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て	・環境の対 連携・協働 を中心とし 備します。	と実支援】 動を進める。 した地域社会	ことで子ど	もから高齢	帝者まで様					
į	基本的方向	【子ども、子育て支援 ○家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整	・環境の対連携・協働を中心とし備します。	芝実支援】 動を進める。 した地域社会	ことで子ど 会のつなが	もから高値りの再生を	帝者まで様					
į	基本的方向	【子ども、子育て支援 ○家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整 子ども、子育て支援・	・環境の対 連携・協働 を中心とし 備します。	芝実支援】 動を進める。 した地域社会	ことで子ど	もから高齢	帝者まで様					
į	基本的方向	【子ども、子育て支援 ○家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整 子ども、子育て支援・	・環境の対連携・協働を中心とし備します。	芝実支援】 動を進める。 した地域社会	ことで子ど 会のつなが	もから高値りの再生を	帝者まで様		ンて結婚・ 	出産・ヨ		
į	基本的方向	【子ども、子育て支援 ○家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整 子ども、子育て支援・ 人生支援分野	・環境の対 連携・協領 を中心とし 備します。 環境の充実	を実支援】 動を進める。 た地域社会 できる	ことで子ど 会のつなが 3ンより実績	もから高齢りの再生を	怜者まで様と促進しま	す。安心し	目標値	出産・∃ 達成		
į	基本的方向	【子ども、子育て支援 ○家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整 子ども、子育て支援・ 人生支援分野 合計特殊出生率	・環境の対 連携・協り を中心とし 備します。 環境の充実 基準値 26年度	を実支援】 動を進める。 た地域社: で支援 27年度	ことで子ど 会のつなが 3ンより実績	もから高齢りの再生を	怜者まで様と促進しま	す。安心し	して結婚・ 目標値 31年度	出産・子 達成 (100%		
į	基本的方向	【子ども、子育て支援 〇家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整 子ども、子育て支援・ 人生支援分野 合計特殊出生率 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	・環境の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	<ul><li>E実支援】</li><li>動を進める。</li><li>た地域社会</li><li>で支援</li><li>27年度</li><li>1.48</li><li>1.47</li></ul>	ことで子ど会のつなが コンより実績 28年度 1.50	もから高 りの再生を 実績値 29年度	命者まで様 と促進しま 30年度	す。安心 1	て結婚・ 目標値 31年度 1.60	出産・ 達成 (100%		
12	基本的方向 施策 2) 数値目標	【子ども、子育て支援 ○家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整 子ども、子育て支援・ 人生支援分野 合計特殊出生率 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	・環境の対象を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を	<ul><li>E実支援】</li><li>動を進める。</li><li>た地域社会</li><li>で支援</li><li>27年度</li><li>1.48</li></ul>	ことで子ど会のつなが コンより実績 28年度 1.50	もから高 りの再生を 実績値 29年度	命者まで様 と促進しま 30年度	す。安心 1	て結婚・ 目標値 31年度 1.60	出産・予 達成 (100%		
12	基本的方向	【子ども、子育て支援 〇家庭・地域・学校の を活性化させ、子育て 育てができる環境を整 子ども、子育て支援・ 人生支援分野 合計特殊出生率 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	・環境の対象を関する。 環境の対象を関する では、 一環境の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	<ul><li>E実支援】</li><li>動を進める。</li><li>た地域社会</li><li>で支援</li><li>27年度</li><li>1.48</li><li>1.47</li></ul>	ことで子ど会のつなが コンより実績 28年度 1.50	もから高齢 りの再生を 実績値 29年度	命者まで様 と促進しま 30年度	す。安心 1	日標値 31年度 1.60	送成 (106%) と目標値		
12	基本的方向 施策 2) 数値目標	【子ども、子育で支援 〇家庭・地域・学校の を活性化さる環境を整 子ども、子育で支援・ 人生支援分野 合計特殊出生率 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 子育てを支える地域の 学校支援地域	・環境の対象を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を	<ul><li>E実支援】</li><li>動を進める。</li><li>た地域社会</li><li>で支援</li><li>27年度</li><li>1.48</li><li>1.47</li></ul>	ことで子ど会のつなが コンより実績 28年度 1.50	もから高 りの再生を 実績値 29年度	命者まで様 と促進しま 30年度	す。安心 1	て結婚・ 目標値 31年度 1.60	出産・ 達成 (100%		
12	基本的方向 施策 2) 数値目標	【子ども、子育で支援 ○家庭・地域・学校の を活性化さきる環境を整 子ども、子育で支援・ 人生支援分野 合計特殊出生率 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	・環境の対象とす。 連携・心まった 環境・心まった 環境のを を は、 26年度 1.44 体的な施 育成 基準値	E実支援】 かを進める。 た地域社会 を支援  27年度  1.48  1.47	ことで子ど 会のつなが 3ンより実績 28年度 1.50	もから高齢 りの再生を 実績値 29年度 1.54 票(KPI)	命者まで様と 企選しま 30年度 1.57	31年度	日標値 31年度 1.60	出産・子 達成 (100%) ン目標値 達成		
12	基本的方向 施策 2) 数値目標 上体的な施策①	【子ども、子育て支援 〇家庭・地域・学校の を活性化させ、子育を整 子ども、子育て支援・ 人生支援分野 合計特殊出生率 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 子育てを支える地域の 学校支援地域 本部設置数	・環境の対象とす。 連携・心す。 環境・心す。 環境のを を申しまの を 基準値 26年度 1.44 作成 基準値 26年度	E実支援】 かを進める。 た地域社会 を支援  27年度  1.48  1.47  策と重要業	ことで子ど 会のつなが 3ンより実績 28年度 1.50	もから高齢 りの再生を 実績値 29年度 1.54 票(KPI)	命者まで様と促進しま 30年度 1.57	31年度	日標値 31年度 1.60 日標値 31年度	出産・子 達成 (100%) ン目標値		

			更。 出生乳児に対	して複数回訪	実績値			目標値	達成
	~: [□ - <sup>1</sup>	26年度	<del>問しているた。</del> 27年度	<mark>め。</mark> 28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	12,71
	乳児家庭訪問 <mark>率回数</mark> (達成度合)	133%	128%	,,,,		, , , ,	,,,,	100%	A (128%
	年度ごとの到達目標値		100%	100%	100%	100%	100%		
		基準値			実績値			目標値	達成
	地域子育て支援セン	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	ター利用者数 (達成度合)	4010人	4811人					7000人	A+ (105%
	年度ごとの到達目標値		4600人	5200人	5800人	6400人	7000人		
		基準値		•	実績値			目標値	達成
	市のホームページ(子 育て情報サイト)のア	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	クセス回数(達成度合)	1	着手					6000回	_
	年度ごとの到達目標値		_	3000回	4000回	5000回	6000回		
具体的な施策③	多様な保育事業・放課	後児童クラ	ブの拡充						
		基準値			実績値			目標値	達成
	│ 保育所の預かり数 │ (子どもの一時預か	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	り) (達成度合)	826人	1001人					838人	A+ (119%
	年度ごとの到達目標値		838人	838人	838人	838人	838人		
重要業績 評価指標		基準値			実績値			目標値	達成
	児童クラブの	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	利用者数 (達成度合)	330人	336人					385人	A+ (105%
	年度ごとの到達目標値		320人	340人	385人	385人	385人		
				・検証					

#455	平成27	> 10 11h		1. 20 2. 2.		23 -			
基本目標4	時代に合った地域をつ	くり、地	域の運携に.	より安心な	くらしを	まもる			
基本的方向	【協働のまちづくり推 ○地域コミュニティの		性化を促進 <sup>、</sup>	する、地域	の仕組み	づくりを支	援している	きます。	
施策 1)	協働のまちづくり推進								
	協働のまちづくり分野		組織の設立一協議会・自						
		基準値	協10組 自		実績値			目標値	達成
数値目標	自治会、	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	協議会結成率	協 47%						100%	A  協 91
	(達成度合)	自 61%	自 81%	協 63%	協 68%	協 73%	協 100%		A+   自100
	年度ごとの到達目標値		自 81%	自 89%	自 95%	自 100%			
	<u>,                                      </u>	具体的な	施策と重要	業績評価指	標(KPI)				
具体的な施策①	住民との情報交換								
		基準値			実績値			目標値	達成
	地区懇談会開催回数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績	(達成度合)	1回	1回					毎年開催	A+
評価指標				41=	4 1000	4 1000	4 1000	の継続	(100%
	年度ごとの到達目標値		1回	1回	1回	1回	1回		
B ## ***	11b14271661 ~ 十.155 21.451-14	//-							
具体的な施策②	地域活動の支援体制強	1			中使法				<u> </u>
	組織の設立数	基準値	0750	00年=	実績値	90Æ==	91左=	目標値	達成
	XFI Xeth (人) 当ない (人) 4847	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	自治会・協議会								協 9
重要業績 評価指標	自治会・協議会	協 9組 自59組	協10組 自79組					協19組織 自98組織	
重要業績評価指標	自治会・協議会 (達成度合)			協12組	協13組	協14組	協19組		A
	自治会・協議会		自79組	協12組 自87組	協13組 自93組	協14組 自97組	協19組 自97組		A
評価指標	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	自59組	自79組 協11組 自80組	自87組	自93組	自97組			A
	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ	自59組	自79組 協11組 自80組	自87組	自93組	自97組			A
評価指標	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく ○診断士を派遣し診断 に、各地域の防災体制	自59組 くり、地 り】 、耐震化 づくりの	自79組 協11組 自80組 域の連携に のためのエ リーダー育	自87組 より安心な 事費に対す	自93組   くらしを3   る補助金	自97組 まもる など、個人	自97組	自98組織	A 自 99
基本目標4	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく ○診断士を派遣し診断	自59組 くり、地 り 耐くの図 す	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための工言 ります。 在99組織設立	自87組 より安心な 事費に対す 成の研修な	自93組   くらしを3   る補助金	自97組 まもる など、個人	自97組	自98組織	A 自 99
基本目標4	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく 〇診断士を派の防災体制 地域の支え合い体制の 災害に強いまちづくり	自59組 くり、地 り】 、耐震化の図 現代を図 の現代を図 の の現代を図 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	自79組 協11組 自80組 域の連携に のためずっ。 在99組織未設 16町内会内会力 16町内会内会力	より安心な事費に対す成の研修な	自93組   くらしを3   こる補助金   こど、地域の	まもる など、個人の自主防災	自97組	自98組織	A 自 99
基本目標4	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく 〇診断士を派遣し診断 に、各地域の防災体制 地域の支え合い体制の	自59組 くり、地 り 耐酸化を図  「 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための一方り で16部の町内会が 15組織を100% 15組織で100%	より安心な 事費に対す 成の研修な 置 が一緒に設立 の予定	自93組	まもるなど、個人の自主防災	自97組	自98組織 襲化を促進す )への支援、	A 自 99
基本目標4	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく 一談断士を派遣し診断に、各地域の防災体制の 地域の支え合い体制の 災害に強いまちづくり	自59組 くり、地 り 耐震化の図 り がく化を のの図 り が り を 単 が り を り を り り り り り り り り り り り り り り り	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための一方り で16部の町内会が 15組織を100% 15組織で100%	より安心な 事費に対す 成の研修な 置 が一緒に設立 の予定	自93組   (くらしを)   つる補助金   さど、地域の   することもお	まもるなど、個人の自主防災	自97組	自98組織	A 自 99
基本目標4	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく 〇診断士を派の防災体制 地域の支え合い体制の 災害に強いまちづくり	自 59組 くり、地 り m が強化を の図 <sup>5月</sup> が を 10 11 12 12 13 14 15 16 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	自79組 協11組 自80組 域の連携に、 のための工育 ります。 在99組織会会会 5数機では設立した 27年度	より安心な事費に対す すの研修な は、一緒に設立 が、一緒に設立 で、一緒に設立 で、一地区の世帯	自93組 :くらしを: る補助金/ :ど、地域の することも。 数割数値 実種個	自97組 まもる など、個人 の自主防災	自97組	自98組織 選化を促進す のへの支援、 目標値 31年度	A 自 99
基本目標4 基本的方向 施策 2)	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく 一談断士を派遣し診断に、各地域の防災体制の 地域の支え合い体制の 災害に強いまちづくり	自59組 くり、地 り 耐震化の図 り がく化を のの図 り が り を 単 が り を り を り り り り り り り り り り り り り り り	自79組 協11組 自80組 域の連携に、 のための工育 ります。 在99組織会会会 5数機で100% 15数機で100% 19%は設立した	より安心な事費に対す すの研修な は、一緒に設立 が、一緒に設立 で、一緒に設立 で、一地区の世帯	自93組 :くらしを: る補助金/ :ど、地域の することも。 数割数値 実種個	自97組 まもる など、個人 の自主防災	自97組	自98組織 選化を促進す のへの支援、 目標値	A 自 99
基本目標4 基本的方向 施策 2)	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく 〇診断士を派遣し診断とを制 に、各地域の防災体制の 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり	自 59組 くり、地 り m が強化を の図 <sup>5月</sup> が を 10 11 12 12 13 14 15 16 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	自79組 協11組 自80組 域の連携に、 のための工育 ります。 在99組織会会会 5数機では設立した 27年度	より安心な事費に対す すの研修な は、一緒に設立 が、一緒に設立 で、一緒に設立 で、一地区の世帯	自93組 :くらしを: る補助金/ :ど、地域の することも。 数割数値 実種個	自97組 まもる など、個人 の自主防災	自97組	自98組織 選化を促進す のへの支援、 目標値 31年度	A 自 99
基本目標4 基本的方向 施策 2)	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 災害に強いまちづく (一) 診断士を派遣し診断に、各地域の防災体制の 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり (達成度合)	自 59組 くり、地 り m が強化を の図 <sup>5月</sup> が を 10 11 12 12 13 14 15 16 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための一。 います。 は16町内町内会へ 5数組 5数組 5数組 27年度 89%	自87組 より安心な事費に対すなの研修な で一緒に設立である。 28年度	自93組 :くらしを: - る補助金 :ど、地域の することもる 数割数値 天標便 29年度	1 自97組 まもる など、個人の自主防災 ある) 30年度	自97組 住宅の耐加機づくり	自98組織 選化を促進す のへの支援、 目標値 31年度	A 自 99 るとと時 達成
基本目標4 基本的方向 施策 2)	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづくの影断士を派遣し診断・は域の防災体制の災害に強いまちづくり災害に強いまちづくり	自 59組 くり、地 (くり、 所候りな を り、 が強化を の図 り、 が強化 を り、 は り、 は り、 は り、 は り、 は り、 は り、 は り、	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための一。 います。 は16町内町内会へ 5数組 5数組 5数組 27年度 89%	車 自 87組 より安心な 事費に対する での予定の世帯 28年度 91%	自93組 くらしを: る補助金域 することも8 数割数値値 29年度	1 自97組 まもる など、個人の自主防災 ある) 30年度	自97組 住宅の耐加機づくり	自98組織 選化を促進す のへの支援、 目標値 31年度	A 自 99
基本目標4 基本的方向 施策 2)	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづくの影断士を派遣し診断・は域の防災体制の災害に強いまちづくり災害に強いまちづくり	1	自79組 協11組 自80組 域の連携に、 のための下育り りまず。 在99組織会会会 5数機で100% 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数	車 自 87組 より安心な 事費に対する での予定の世帯 28年度 91%	自93組 くらしを: る補助金域 することも8 数割数値値 29年度	1 自97組 まもる など、個人の自主防災 ある) 30年度	自97組 住宅の耐加機づくり	自98組織 選化を促進す のへの支援、 目標値 31年度	A 自 99 るとと時 達成
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく の診断士を派遣し診断に、各地域の防災体制の 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり の変をは強いまちづくり の変をはないないない。 単立を発展を表した。 「達成度合」 年度ごとの到達目標値	1	自79組 協11組 自80組 域の連携に、 のための下育り りまず。 在99組織会会会 5数機で100% 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数	車 自 87組 より安心な 事費に対する での予定の世帯 28年度 91%	自93組 くらしを: る補助金域 することも8 数割数値値 29年度	1 自97組 まもる など、個人の自主防災 ある) 30年度	自97組 住宅の耐加機づくり	自98組織 選化を促進す のへの支援、 目標値 31年度	A 自 99 - るとと時 達成 (99%
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづく ②診断士を派の防災体制の 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり の変をを受ける。 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	1	自79組 協11組 自80組 域の連携に、 のための下育り りまず。 在99組織会会会 5数機で100% 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数 15数	車 自 87組 より安心な 事費に対する での予定の世帯 28年度 91%	自93組 くらしを: る補助金域 することも。 数割数値 29年度	1 自97組 まもる など、個人の自主防災 ある) 30年度	自97組 住宅の耐加機づくり	自98組織 夏化を促進す 0への支援、 目標値 31年度 100%	A 自 99 - るとと時 達成 (99%
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 災害に強いまちづく の診断士を派の防災・制の 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり の変に強いまちづくり 単域を合う 年度ごとの到達目標値 耐震化の促進、災害時 耐震診断件数	自 59組 く り 1 耐く化を 野 26年 裏 9% 1 横 基 準 値 度 26年	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための一 リウま9組織会大会 16数線で100% 18数線で100% 27年度 89% 90% 施策と重要 第一の 第一の 第一の 16数線を 16数ke 16数ke 16数ke 16数ke 16数ke 16数ke 16xe 16xe 16xe 16xe 16xe 16xe 16xe 16x	自87組 より安心な 事費に対すな 成の研修な 世帯に設立 た地区の世帯 28年度 91%	自93組 くらしを: る補助金が、地域の することもの 数表標値 29年度 94%	自97組 まもる など、個人の自主防災 30年度 97%	自97組 住宅の耐加 (金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属)	自98組織 選化を促進す 31年度 100% 目標値 31年度	A 自 99 るとと時 達成 (99%
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづくのでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	自 59組 く り、 耐 耐 化 化 の 図 <sup>1</sup> ※ 値 度 89% 具 備 基 準 値	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための連携に のたがのでした。 同様ののでは、 16間ののでは、 15組織会内会した。 27年度 89% 90% を変とした。 27年度 113件	自87組 より安心な 事費に対する 一緒に設立 一緒に設立 一地である。 28年度 91% 業績評価指	自93組 くらしを さば、地域で することもま 数事数値値 29年度 94% 標(KPI) 実績値 29年度	1 自 97組 まもる など、個人の自主防災 30年度 97% 30年度	自97組 住宅の耐別 31年度 100%	自98組織 夏化を促進す うへの支援、 目標値 31年度 100%	A 自 99 を を を を を を を を を を を を を を を を を
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標 具体的な施策①	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 災害に強いまちづく の診断士を派の防災・制の 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり の変に強いまちづくり 単域を合う 年度ごとの到達目標値 耐震化の促進、災害時 耐震診断件数	1	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための一 リウま9組織会大会 16数線で100% 18数線で100% 27年度 89% 90% 施策と重要 第一の 第一の 第一の 16数線を 16数ke 16数ke 16数ke 16数ke 16数ke 16数ke 16xe 16xe 16xe 16xe 16xe 16xe 16xe 16x	自87組 より安心な 事費に対すな 成の研修な 世帯に設立 た地区の世帯 28年度 91%	自93組 くらしを: る補助金域 することも。 数更値 29年度 94% 標(KPI) 実績値 29年度	自97組 まもる など、個人の自主防災 30年度 97%	自97組 住宅の耐加 (金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属)	自98組織 選化を促進す 31年度 100% 目標値 31年度	A 自 99 を を を を を を を は (99% A (113%
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 災害に強いまちづく の診断出を減の防災体制の 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり の変に強いまちづくり 単連に強いまちづくり を定との到達目標値 耐震化の促進、災害時 耐震を断件数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	自 59組 く り 1 耐く化を 野 26年 裏 9% 1 横 基 準 値 度 26年	自79組 協11組 自80組 域の連携に のたがす。設立機会内会 16間かの町で100% 19%は設立した 27年度 89% 90% 施策と重要す 備の充実 27年度 113件 100件	自87組 より安心な 事費に対する 一緒に設立 一緒に設立 一地である。 28年度 91% 業績評価指	自93組 くらしを さば、地域で することもま 数事数値値 29年度 94% 標(KPI) 実績値 29年度	100件	自97組 住宅の耐別 31年度 100%	自98組織 選化を促進す 31年度 100% 目標値 31年度	A 自 99 を を を を を を は (99% A (113%
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標 具体的な施策①	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづくのでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	1	自79組 協11組 自80組 域の連携に のための連携に のたがのでした。 同様ののでは、 16間ののでは、 15組織会内会した。 27年度 89% 90% を変とした。 27年度 113件	自87組 より安心な 事費に対する 一緒に設立 一緒に設立 一地である。 28年度 91% 業績評価指	自93組 くらしを: る補助金域 することも。 数更値 29年度 94% 標(KPI) 実績値 29年度	1 自 97組 まもる など、個人の自主防災 30年度 97% 30年度	自97組 住宅の耐別 31年度 100%	自98組織 <b>E</b> 化を促進す のへの支援、 目標値 31年度 100% 目標度 500件	A 自 99 を を を を を を を を を を は (99% (113%
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標 具体的な施策①	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 災害に強いまちづく の影断出をがのいな制の 災害に強いまちづくり 災害に強いまちづくり (達成度合) 年度ごとの到達目標値 耐震化の促進、災害時 耐震診断件数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	自 59組   1	自79組 協11組 自80組 域の連携に のたがす。設立機会内会 16間かの町で100% 19%は設立した 27年度 89% 90% 施策と重要す 備の充実 27年度 113件 100件	自87組 より安心な事費に対する 事費に対する の予区の世帯 28年度 91% 業績評価指 28年度	自93組 くらしを るが、地域で することもの 数更便 29年度 94% 標(KPI) 実績値 29年度	100件	自97組 住宅の耐別 31年度 100%	自98組織 <b>夏</b> 化を促進機 100% 目標値 31年度 100% 目標値 500件	自 99 - るとと時 - 達成 - 4 (99%
基本目標4 基本的方向 施策 2) 数値目標 具体的な施策①	自治会・協議会 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 時代に合った地域をつ 【災害に強いまちづくり で、、なので、ないな情のので、ないないないが、はないではないである。 で、ないではないである。 で、ないではないではないである。 で、、ないではないではないではないである。 はないではないではないではないである。 自主防災組織結成を (達成度合) 年度ごとの到達目標値 耐震化の促進、災害時 耐震を断件数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	自 59組   1   1   1   1   1   1   1   1   1	自79組 協11組 自80組 域の連携に、のようでは、1000 のプロー・までは、1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100	自87組 より安心な事費に対する 事費に対する の一番に設立 と地区の世帯 28年度 91% 業績評価指 28年度	自93組 くらしを: る補助金域、 することも。 数表標(KPI) 実績値 29年度 100件 実績値 29年度	自97組 まもる など、個人の りま防災 ある) 30年度 97% 30年度	自97組 住宅の耐別 31年度 100% 31年度	自98組織 <b>夏</b> 化を促進機 (化を促進機 100% 目標値 31年度 500件 目標値 31年度 85%	A 自 99 を

具体的な施策②	自主防災組織の設立・								
		基準値			実績値			目標値	達成
	リーダー育成研修の参	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績評価指標	加組織数	23組織	13組織					53組織	A (45%)
	年度ごとの到達目標値		29組織	35組織	41組織	47組織	53組織		
									•
具体的な施策③	災害時における地域の	支え合いて	<b>さくり</b>						
福祉	事務所  香用市災害時要配慮者	基準値			実績値			目標値	達成
	避難支援プラン(個別	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	計画)作成件数 (達成度合)	_	着手					100%	_
	年度ごとの到達目標値		0件	2件	20件	50件	80件		
具体的な施策④	消防・防災対策の強化	1	1						
	Total Anti-	基準値		I	実績値			目標値	達成
	香南市総合防災 訓練参加者数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
重要業績 評価指標	(達成度合)	5686人	4844人					7500人	A (79%
	年度ごとの到達目標値		6100人	6400人	6700人	7100人	7500人	/	
基本目標4	時代に合った地域をつ 【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動 食・体験などの地域資	拠点として	の集落活動	動センター	の運営体制	削や組織の			二、歴史
	【交流人口拡大】 〇地域と恊働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大	拠点として源活用など	の集落活動	動センターロの拡大の	の運営体制	削や組織の			:、歷史
基本的方向	【交流人口拡大】 〇地域と恊働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大	拠点として源活用など	の集落活! ご、交流人! 「策と重要!	動センターロの拡大の	の運営体制	削や組織の			- 、歴史
基本的方向 施策 3)	【交流人口拡大】 ○地域と協働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大	拠点として源活用など	の集落活! ご、交流人! 「策と重要!	動センターロの拡大の	の運営体制	削や組織の			
基本的方向 施策 3) 具体的な施策①	【交流人口拡大】 ○地域と協働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大	拠点として 源活用なと 具体的な施 な拠点整 基準値 26年度	の集落活門 、交流人 類策と重要 備) 27年度	動センターロの拡大の	の運営体制 ための拠点 標(KPI)	削や組織の		きます。 目標値 31年度	達成
基本的方向 施策 3)	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大 集落活動センター(小さ	拠点として 原活用なと 具体的な施 な拠点整 基準値	の集落活 ジ、交流人	動センター 口の拡大の 業績評価指	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値	引や組織の なづくりや	強化を進め	目標値	達成 A+
基本的方向 施策 3) 具体的な施策①	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大 集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数	拠点として 源活用なと 具体的な施 な拠点整 基準値 26年度	の集落活! 、交流人!	動センター 口の拡大の 業績評価指	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度	引や組織の なっていた 30年度	強化を進め	きます。 目標値 31年度	達成 A+
基本的方向 施策 3) 具体的な施策①	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大 集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	拠点としてと 関係所用なが な拠点整 基準値 26年度 1 箇所	の集落活動 、交流人 (策と重要 備) 27年度 1 箇所	動センターロの拡大の 業績評価指 28年度	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度	引や組織の なっていた 30年度	強化を進め	きます。 目標値 31年度	達成 A+
基本的方向 施策 3) 具体的な施策①	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大 集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数 (達成度合)	拠点としてと 順活用など 具体的なが な拠点整 基準値 26年度 1箇所	の集落活動 、交流人 (策と重要 備) 27年度 1 箇所	動センターロの拡大の 業績評価指 28年度	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ)	引や組織の なっていた 30年度	強化を進め	日標値 31年度 2箇所	達成 A+ (100%
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大 集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	拠点としてと 具体的なが な拠準値 26年度 1箇所 支援発車値	で の 集落活 が、 交流人 構と 重要 構) 27年度 1 箇所 1 箇所	動センターロの拡大の 業績評価指 28年度	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ)	引や組織の なっていた。 30年度 2箇所(延べ)	強化を進め 31年度 2箇所(延べ)	目標値   31年度   2箇所   目標値	達成 A+ (100%
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動 食・体験などの地域資 交流人口拡大 集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	拠点としてと 順活用など 具体的なが な拠点整 基準値 26年度 1箇所	の集落活動 、交流人 (策と重要 備) 27年度 1 箇所	動センターロの拡大の 業績評価指 28年度	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ)	引や組織の なっていた 30年度	強化を進め	日標値 31年度 2箇所	達成 A+ (100% 達成
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動食・体験などの地域資 交流人口拡大  集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 地域団体の活動促進、 地域活動団体の 育成数	拠点としてと 具体的なが な拠準値 26年度 1箇所 支援発車値	で の 集落活 が、 交流人 構と 重要 構) 27年度 1 箇所 1 箇所	動センターロの拡大の 業績評価指 28年度	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ)	引や組織の なっていた。 30年度 2箇所(延べ)	強化を進め 31年度 2箇所(延べ)	目標値   31年度   2箇所   目標値	達成 A+ (100% 達成
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動。 食・体験などの地域資 交流人口拡大  集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数 (達成度合)  年度ごとの到達目標値  地域団体の活動促進、 地域活動団体の	拠点としてと 具体的なが な拠点を 26年度 1箇所 支援充実 基準値 26年度	の集落活 で で で で で で が と 重要 備 ) 1 箇所 1 箇所 1 1 6 所 1 6 の の の の の の の の の の の の の	動センターロの拡大の 業績評価指 28年度	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ)	引や組織の なっていた。 30年度 2箇所(延べ)	強化を進め 31年度 2箇所(延べ)	きます。 目標値 31年度 2箇所 目標値 31年度	達成 A+ (100% 達成
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【交流人□拡大】 ○地域と協働し、活動・食・体験などの地域資 交流人□拡大  集落活動センター(小さ集落活動センター・設置数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 地域団体の活動促進、対地域活動団体の育成数 (達成度合)	拠点としてと 具体的なが な拠点を 26年度 1箇所 支援充実 基準値 26年度	の集落活 で で で で で で が と 重要 備 ) 27年度 1 箇所 1 箇所 27年度 27年度	動センター 口の拡大の 業績評価指 28年度 1箇所(延べ)	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ) 実績値 29年度	引や組織の にづくりや 30年度 2箇所(延べ)	強化を進め 31年度 2箇所(延べ)	きます。 目標値 31年度 2箇所 目標値 31年度	達成 A+ (100% 達成
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績 評価指標	【交流人□拡大】 ○地域と協働し、活動・食・体験などの地域資 交流人□拡大  集落活動センター(小さ集落活動センター・設置数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 地域団体の活動促進、対地域活動団体の育成数 (達成度合)	拠点活用 として として として として として として とい を	の集落活動 (策と重要 備) 27年度 1箇所 1箇所 27年度 2団体 2団体	動センター 口の拡大の 業績評価指 28年度 1箇所(延べ)	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ) 実績値 29年度	引や組織の にづくりや 30年度 2箇所(延べ)	強化を進め 31年度 2箇所(延べ)	きます。 目標値 31年度 2箇所 目標値 31年度	達成 A+ (100% 達成
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績標 具体的な施策②	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動食・体験などの地域資 交流人口拡大  集落活動センター(小さ 集落活動センター (達成度合) 年度ごとの到達目標値 地域団体の活動促進、 地域活動団体の 育成数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値	拠点活用 として として として として として として とい を	の集落活動 (策と重要 備) 27年度 1箇所 1箇所 27年度 2団体 2団体	動センター 口の拡大の 業績評価指 28年度 1箇所(延べ)	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ) 実績値 29年度	引や組織の にづくりや 30年度 2箇所(延べ)	強化を進め 31年度 2箇所(延べ)	きます。 目標値 31年度 2箇所 目標値 31年度	達成 A+ (100% 達成 A+ (100%
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績標 具体的な施策②	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動・食・体験などの地域資 交流人口拡大  集落活動センター(小さ集落活動センター・設置数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 地域団体の活動促進、地域団体の活動の関係の育成数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 歴史・食・体験等によ 商工水産課	拠点活用 なん L to と	の集落活動 (策と重要 備) 27年度 1箇所 1箇所 27年度 2団体 2団体	動センター 口の拡大の 業績評価指 28年度 1箇所(延べ)	の運営体制 ための拠点 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延べ) 実績値 29年度	引や組織の にづくりや 30年度 2箇所(延べ)	強化を進め 31年度 2箇所(延べ)	きます。 目標値 31年度 2箇所 目標値 31年度 3団体	達成 A+ (100% 達成 A+ (100%
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 重要業績標 具体的な施策②	【交流人口拡大】 〇地域と協働し、活動。 食・体験などの地域資 交流人口拡大  集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数 (達成度合)  年度ごとの到達目標値  地域団体の活動促進、 地域活動団体の 育成数 (達成度合)  年度ごとの到達目標値  歴史・食・体験等によ	拠点活用 な	での集落活! (東と重要) 備) 27年度 1箇所 1箇所 27年度 2団体 2団体	動センター 口の拡大の 業績評価指 28年度 1箇所(延べ)	の運営体制 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延ペ) 実績値 29年度	30年度 2億所(延べ) 30年度	強化を進め 31年度 2箇所(延べ) 31年度 31年度	ます。 目標値 31年度 2箇所 目標値 31年度 1目標値	達成 A+ (100% 達成
基本的方向 施策 3) 具体的な施策① 具体的な施策② 具体的な施策② 具体的な施策②	【交流人口拡大】 ○地域と協働し、活動。 食・体験などの地域資 交流人口拡大  集落活動センター(小さ 集落活動センター 設置数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 地域団体の活動促進、 地域活動団体の 育成数 (達成度合) 年度ごとの到達目標値 歴史・食・体験等によ 商工水産課 観光客入込数	拠点活用 なん 具体的な を 基準 年度 1 箇	の集落活 (策と重要) 備) 27年度 1箇所 1箇所 27年度 2団体 2団体 2団体 27年度 2日体	動センター 口の拡大の 業績評価指 28年度 1箇所(延べ)	の運営体制 標(KPI) 実績値 29年度 2箇所(延ペ) 実績値 29年度	30年度 2億所(延べ) 30年度	強化を進め 31年度 2箇所(延べ) 31年度 31年度	目標値 31年度 2箇所 目標値 31年度 3団体 目標値 31年度 800,000	達成 A+ (100% 達成 A+ (100%

基本目標4	時代に合った地域をつくり、地域の連携により安心なくらしをまもる									
基本的方向	【大学との連携】 ○香南市の中山間地域の再生と持続可能な地域の構築に向けて、地域の活性化と振興に寄与する事業推進 のため大学と連携し、多様な分野で事業に取り組みます。									
施策 3)	大学との連携									
	,	具体的な施	策と重要	<b>業績評価指</b>	標(KPI)					
具体的な施策①	大学との連携									
参加回数を参加人	<u>数に訂</u>	基準値			実績値			目標値	達成	
I I I	学生の参加人数回数	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度		
重要業績 評価指標	(達成度合)	I	168人					150人	A+ (140%)	
	年度ごとの到達目標値		120人	150人	150人	150人	150人			
担当部局名	香南市 〈防災	対策課・	也城支援課	>		・検証 時期	习	Z成28年9月5	ŧ	